

Case11

旭工業  
株式会社

事業計画名

建築用鉄筋自動切曲加工機及び鉄筋溶接機  
の導入による鉄筋の自社加工技術の確立

建築用鉄筋自動切曲加工機、及び鉄筋溶接機を導入することで、鉄筋の自社加工体制を確立する。加工技術を高度化させて、顧客の注文に柔軟に対応し、鉄筋工事の受注量や市場の拡大につなげる。また、大幅な工期短縮やコスト低減を図り、収益アップを目指していく。

取り組みの経緯



創業の翌年である平成26年度に、香川県内鉄筋工事有力企業(売上5百万円以上)30社中14位、平成27年度は6位にランク付けされるまで急成長したが、自社工場を備えておらず、鉄筋材加工を外注に頼らざるを得ないのが課題であった。受注の引き合いがあっても、外注業者の都合によって対応できないという機会損失が発生していた。そこで、平成29年2月に作業工場を新設。本事業で設備を導入することとした。

実施内容

鉄筋自動切断機(型式:TFC-M-H)、鉄筋自動曲装置(型式:TBS-25-1A)(型式:TRB-10-5II)、ダイヤル式鉄筋曲機(型式:B-40SII)、自動溶接機(型式:SY-D1000-2D-2000-1P)を導入する。これにより、自社で設計から加工・施工までの一貫した鉄筋工事が可能になる。技術の向上も積極的に推進し、顧客の多様なニーズに柔軟に応えることで、受注拡大を図る。



成果



従来型機種の限界であった直径最大32mmを大きく上回る鉄筋加工が可能となり、高速道路や橋梁工事にも参入できる体制が整った。建造物の老朽化や南海トラフ地震などの自然災害に備えた防災対策といったリフォームやメンテナンス分野にも進出が可能だ。外注コストは抑えられ、収益につながった。県内同業会社との連携だけでなく、大手ゼネコンへの営業など、市場拡大も見込んでいる。

代表者メッセージ

代表取締役  
出水 彰

「ものづくり」に対する情熱は誰にも負けない使命と誇りを持ち、お客様に真心で応えていく

信頼を寄せていただいているお客様に真心でお応えしたい。そんな使命感と誇りを持った「ものづくり」を追求する情熱は、誰にも負けないと自負しております。こうした心組と気概が、高い施工技術として結実すると確信しております。まだまだ未熟な会社ではありますが、お客様に求められる「技術」、喜ばれる「品質」、信頼される「企業」の創造、また地域社会に貢献できますよう、全社員一丸となって精進してまいります。

企業情報

所在地	香川県丸亀市飯山町東坂元2600番地26
TEL	0877-98-0055
設立	2013年12月
代表者	出水 彰
業種	総合工事業
従業員数	29名
事業内容	鉄筋工事業、土木工事業、とび、土工事、解体工事業、鋼構造物工事、舗装工事業、石工事、水道施設工事業

環境マネジメントシステム  
「エコアクション21」の  
認証・登録証を取得しました。

エコアクション21は、「環境への取組を効果的・効率的に行うシステムを構築・運用・維持し、環境への目標を持ち、行動し、結果を取りまとめ、評価し、公表する」方法として環境省が策定した認証・登録制度です。旭工業株式会社では、令和元年6月25日に取得しました。地域との関わりを大切にし、環境に負担をかけないように配慮した会社づくりを目指してまいります。